

ラートインカレだより

編集：第8回全日本学生ラート競技選手権大会実行委員会／実行委員長：井出翔太

2012 8月 No.5

テーマ：「可能性」

● インカレの感想



はじめに

第8回ラートインカレが終了し、早1か月ちょっと。4月に入った新入生も大学に慣れ、ラートの扱いにも少しずつ慣れてきたように思います。そんな10月上旬にラートインカレだよりを復活させるべく、記事作成に取り掛かっております。

前置きが長くなりましたが、各大学の関係者の皆様そして実行委員。今大会に関わってくれた多くの皆様のおかげで無事に大会を終えることができました。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

そして初めての愛知県開催に多大なるご支援をしてくださった名古屋芸術大学の島先生、ラート協会の西井さん。また中京大ラートサークル、名古屋芸術大学リズム体操部のメンバーなしには大会の成功はありえませんでした。

今後もラートインカレが発展し、日本のラート界に新しい風を吹き込んでいけるように自身も頑張っていこうと思います。

簡単ですが実行委員長の言葉に代えさせていただきます。

2012年10月9日
第8回全日本ラート競技選手権大会
実行委員長 井出翔太

目次

はじめに.....	井出翔太 1
試合結果	3
インカレの感想.....	10
◆ 第8回 全日本学生ラート競技選手権大会》を終えて インカレに参加された選手，審判員，スタッフ，観客の方々の感想を掲載いたしました.	
インカレ技術委員から.....	17
あなたにとっての「ラート」とは?.....	18
編集後記.....	井出翔太 21

試合結果速報

団体戦

第1位 73.85	筑波大学A	跳躍	直転	斜転
	堀口文	9.10	9.45	6.55
	前原千佳	8.05	8.90	3.50
	吉行暢子	8.30	8.75	5.90
	安高啓貴	9.35	8.55	8.45
	<hr/>		25.85	27.10
第2位 64.50	琉球大学	跳躍	直転	斜転
	寺田晶	9.20	8.70	8.05
	田島椋太	8.35	7.40	2.95
	宇田川明日香	6.25	6.75	0.95
	島田遥介	8.90	6.85	4.10
	<hr/>		26.45	22.95
第3位 56.95	筑波大学C	跳躍	直転	斜転
	窪垣内瑞希	7.25	8.65	3.65
	松浦佑希	8.25	9.25	6.75
	相原利恵	4.95	6.40	1.80
<hr/>		20.45	24.30	12.20
第4位 46.65	筑波大学B	跳躍	直転	斜転
	星野崇	9.05	0.20	0.65
	小出奈実	7.20	7.05	7.00
	北島瑛二	7.70	6.60	1.85
<hr/>		23.95	13.85	8.85

第5位 43.20	筑波大学 D	跳躍	直転	斜転
	相原奨之	8.50	6.30	4.60
	佐々木大地	7.45	3.85	1.40
	鈴木理沙	5.40	5.70	—
			21.35	15.85
第6位 41.25	名古屋芸術大学 A	跳躍	直転	斜転
	渡辺花乃	6.05	5.35	—
	辻隆太郎	7.40	4.80	2.50
	堀江正太	7.75	6.10	1.30
			21.20	16.25
第7位 35.50	松本大学 A	跳躍	直転	斜転
	林佑季	8.15	6.05	2.10
	上嶋愛美	4.55	4.50	—
	小林早百合	4.60	5.55	—
			17.30	16.10
第8位 35.00	松本大学 C	跳躍	直転	斜転
	田中美寿紀	6.15	5.85	—
	金森友紀	5.05	5.25	—
	西村愛美	6.75	5.95	—
			17.95	17.05
第9位 31.05	駿河台大学	跳躍	直転	斜転
	友成萌	5.85	7.15	1.65
	加藤由果	5.65	5.75	1.00
	猪又綾夏	—	4.00	—
			11.50	16.90

第 10 位	中京大学	跳躍	直転	斜転
30.95	井出翔太	9.10	8.15	1.75
	伊藤茜	3.35	4.20	—
	朝倉茉理	—	4.40	—
		<hr/>		
		12.45	16.75	1.75
第 11 位	松本大学 B	跳躍	直転	斜転
27.45	西山穂乃香	6.90	6.45	1.30
	佐藤史穂	—	4.10	—
	久保由有子	4.75	3.95	—
		<hr/>		
		11.65	14.50	1.30
第 12 位	名古屋芸術大学 C	跳躍	直転	斜転
24.40	旭田有紀	4.55	5.65	—
	小川晟	—	4.20	—
	葛島和也	5.30	4.70	—
		<hr/>		
		9.85	14.55	0.00

個人総合女子

氏名	所属	学年	跳躍	直転	斜転	合計	順位
堀口文	筑波大学	大4	9.10	9.45	6.55	25.10	1
松浦佑希	筑波大学	大2	8.25	9.25	6.75	24.25	2
吉行暢子	筑波大学	大4	8.30	8.75	5.90	22.95	3
小出奈実	筑波大学	大3	7.20	7.05	7.00	21.25	4
前原千佳	筑波大学	大4	8.05	8.90	3.50	20.45	5
窪垣内瑞希	筑波大学	大2	7.25	8.65	3.65	19.55	6
西山穂乃香	松本大学	大2	6.90	6.45	1.30	14.65	7
友成萌	駿河台大学	大3	5.85	7.15	1.65	14.65	7
宇田川明日香	琉球大学	大1	6.25	6.75	0.95	13.95	9
相原利恵	筑波大学	大1	4.95	6.40	1.80	13.15	10
西村愛美	松本大学	大2	6.75	5.95	—	12.70	11
加藤由果	駿河台大学	大3	5.65	5.75	1.00	12.40	12
田中美寿紀	松本大学	大2	6.15	5.85	—	12.00	13
渡辺花乃	名古屋芸術大学	大4	6.05	5.35	—	11.40	14
沢井彩	名古屋芸術大学	大1	6.05	5.05	—	11.10	15
鈴木理沙	筑波大学	大1	5.40	5.70	—	11.10	15
金森友紀	松本大学	大3	5.05	5.25	—	10.30	17
旭田有紀	名古屋芸術大学	大1	4.55	5.65	—	10.20	18
小林早百合	松本大学	大3	4.60	5.55	—	10.15	19
上嶋愛美	松本大学	短1	4.55	4.50	—	9.05	20
久保由有子	松本大学	大2	4.75	3.95	—	8.70	21
伊藤茜	中京大学	大1	3.35	4.20	—	7.55	22
小林沙樹	名古屋芸術大学	大1	—	5.55	—	5.55	23
加藤葵	名古屋芸術大学	大1	—	5.50	—	5.50	23
牧野夏実	名古屋芸術大学	大1	—	5.25	—	5.25	25
浅岡美羽	名古屋芸術大学	大2	—	5.20	—	5.20	26
多嘉良光理	東京芸術大学	大4	—	5.15	—	5.15	27

山田歩美	名古屋芸術大学	大1	—	5.05	—	5.05	28
大山詩織	名古屋芸術大学	大1	—	5.05	—	5.05	28
村松明日賀	名古屋芸術大学	大1	—	4.70	—	4.70	30
西垣里香	名古屋芸術大学	大2	—	4.70	—	4.70	30
朝倉茉理	中京大学	大1	—	4.40	—	4.40	32
佐藤史穂	松本大学	大1	—	4.10	—	4.10	33
大村茉央	名古屋芸術大学	大1	—	4.05	—	4.05	34
猪又綾夏	駿河台大学	大1	—	4.00	—	4.00	35

個人総合男子

氏名	所属	学年	跳躍	直転	斜転	合計	順位
安高啓貴	筑波大学	大3	9.35	8.55	8.45	26.35	1
寺田晶	琉球大学	大4	9.20	8.70	8.05	25.95	2
島田遥介	琉球大学	大4	8.90	6.85	4.10	19.85	3
相原奨之	筑波大学	大2	8.50	6.30	4.60	19.40	4
井出翔太	中京大学	院1	9.10	8.15	1.75	19.00	5
田島椋太	琉球大学	大3	8.35	7.40	2.95	18.70	6
林佑季	松本大学	大2	8.15	6.05	2.10	16.30	7
北島瑛二	筑波大学	大1	7.70	6.60	1.85	16.15	8
堀江正太	名古屋芸術大学	大2	7.75	6.10	1.30	15.15	9
辻隆太郎	名古屋芸術大学	大4	7.40	4.80	2.50	14.70	10
伏見成弘	名古屋芸術大学	大2	6.45	6.80	—	13.25	11
佐々木大地	筑波大学	大1	7.45	3.85	1.40	12.70	12
加藤大貴	名古屋芸術大学	大2	5.50	4.05	1.40	10.95	13
葛島和也	名古屋芸術大学	大1	5.30	4.70	—	10.00	14
星野崇	筑波大学	大3	9.05	0.20	0.65	9.90	15
國本紘央	琉球大学	大1	—	6.05	0.20	6.25	16
小川晟	名古屋芸術大学	大1	—	4.20	—	4.20	17

種目別

斜転女子

順位	氏名	所属	学年	得点
1	堀口 文	筑波大学	大4	7.20
2	松浦 佑希	筑波大学	大2	6.80
3	小出 奈実	筑波大学	大3	4.70
4	吉行 暢子	筑波大学	大4	4.60
5	窪垣内 瑞希	筑波大学	大2	3.10
6	前原 千佳	筑波大学	大4	1.80
7	相原 利恵	筑波大学	大1	1.00
7	友成 萌	駿河台大学	大3	1.00

斜転男子

順位	氏名	所属	学年	得点
1	安高 啓貴	筑波大学	大3	7.35
2	寺田 晶	琉球大学	大4	7.30
3	辻 隆太郎	名古屋芸術大学	大4	4.70
4	相原 奨之	筑波大学	大2	3.95
5	林 佑季	松本大学	大2	3.15
6	田島 椋太	琉球大学	大3	2.40
7	島田 遥介	琉球大学	大4	1.80
8	北島 瑛二	筑波大学	大1	0.60

跳躍女子

順位	氏名	所属	学年	得点
1	堀口 文	筑波大学	大4	7.85
2	松浦 佑希	筑波大学	大2	7.50
3	前原 千佳	筑波大学	大4	6.20
4	吉行 暢子	筑波大学	大4	6.15
5	窪垣内 瑞希	筑波大学	大2	5.65
6	小出 奈実	筑波大学	大3	5.40
7	西山 穂乃香	松本大学	大2	4.80
8	西村 愛美	松本大学	大2	4.55

跳躍男子

順位	氏名	所属	学年	得点
1	寺田 晶	琉球大学	大 4	8.40
2	安高 啓貴	筑波大学	大 3	8.05
3	星野 崇	筑波大学	大 3	8.00
4	井出 翔太	中京大学	院 1	7.65
5	林 佑季	松本大学	大 2	7.40
6	島田 遥介	琉球大学	大 4	7.35
7	相原 奨之	筑波大学	大 2	6.45
8	田島 椋太	琉球大学	大 3	6.35

直転女子

順位	氏名	所属	学年	得点
1	堀口 文	筑波大学	大 4	9.15
2	松浦 佑希	筑波大学	大 2	8.05
3	吉行 暢子	筑波大学	大 4	8.00
4	前原 千佳	筑波大学	大 4	7.40
5	窪垣内 瑞希	筑波大学	大 2	7.00
6	友成 萌	駿河台大学	大 3	5.05
7	宇田川 明日香	琉球大学	大 2	4.85
8	小出 奈実	筑波大学	大 3	4.20

直転男子

順位	氏名	所属	学年	得点
1	寺田 晶	琉球大学	大 4	7.40
2	安高 啓貴	筑波大学	大 3	7.05
3	井出 翔太	中京大学	院 1	6.80
4	相原 奨之	筑波大学	大 2	6.15
5	北島 瑛二	筑波大学	大 1	5.90
6	田島 椋太	琉球大学	大 3	5.20
7	島田 遥介	琉球大学	大 4	4.90
8	伏見 成弘	名古屋芸術大学	大 2	4.30

インカシの感想

◆ 《第8回全日本学生ラート競技選手権大会》を終えて

● 感想に寄せて

今大会では式辞として小山前実行委員長からアンケートの大切さをお話していただき、その上で皆様にアンケートを書いていただきました。今年も多くの感想をいただき、皆様のラートに対する熱い気持ちが伝わってきました。ここでその全てを紹介いたします。感想の下のイニシャルに続く数字は、感想の《たのしかったか》の評価です。今回の大会ではすべて4か5の評価を頂きました。参加者全員に楽しんでいただけたことは大変嬉しいことです。

☆ ☆ ☆

アンケートは、どのような形で大会に参加されたかを質問した上で、次のような質問をしました。

① 大会の評価：どれかひとつに○をつけてください。

5：とてもたのしかった。

4：たのしかった。

3：たのしかったとも、つまらなかったとも、いけない。

(どちらともいけない)

2：つまらなかった。

1：とてもつまらなかった。

② 感想：②でなぜ〔5・4・3・2・1〕を選んだのか、その理由をお聞かせください。

大会の中で、感激したこと、驚いたこと、うれしかったことや悔しかったことなど、思ったことを何でも自由に書いてください。

☆ ☆ ☆

・他大学の方の様々な演技を見させていただけたことで、自分のラートに対する意識も変わりました。今回はインカシに参加することは出来ませんでしたが、今後のサークルでもっと上手くなれるよう、努力していこうと思いました。ありがとうございました。(スタッフ、A.M)

・選手の皆さんが一生懸命に取り組んでいる姿が素晴らしかったからです。その姿勢を見るたびに感動しました。(スタッフ、T.H)

・教え子たちが頑張ってくれたことが、まず一番うれしかったです。それ以外にもデモの機会をいただきスタッフとしての仕事もいただき、たくさん関わられたので満足です。(スタッフ、S.M)

・初めての愛知開催が嬉しかったです。そこまで蒸し暑くもなく過ごしやすかったし。みなさん一生懸命でキラキラしていました。(審判)

・愛知県で開くことができたのと、ラートを知らない友人にラートがどういったものか見せることができ、楽しんでくれたから。

・初めて来た知人が、ルールが全く分からなかったため何がどうなって採点されているのかよく分からなかったそうです。プログラムのルールページを拡大して張り出したりすると簡単なルールが分かっていいかなと思いました。(審判)

・初めて主審を担当させていただきました。選手の熱い気持ちに伝えられるよう、自分自身も一生懸命に自分の役割に徹し、自分にとって非常に思い入れの強い大会のひとつになりました。このような素晴らしい機会を与えてくれた実行委員をはじめ学生のみなさんにただただ感謝です。(審判、K.E)

・あいさつでもお話しさせていただきましたが、うまくお話しできませんでした。今回、新しく愛知で大会ができ、新人賞もできました。新しいことを始めるのは、とても苦労が伴うことだったと思います。素晴らしい大会にしてくれてありがとう！この大会をきっかけに（すでにラート好きの人はもっと好きになってくれるとうれしいな）ラートを大好きになってくれる人が増えることを祈ってます。(審判、N.K)

・学生の皆様の頑張りを間近で見れて楽しめました。ラート仲間の交流がとても楽しい。(審判、D.M)

・初めて愛知で開催されたことはとても意味のあることだと思う。少しずつではあるが観客の人も増え、発展を感じられた。実行委員の皆さんお疲れ様でした。今後もいろんな地で開催されることを期待しています。(審判)

・審判団、実行委員ともに非常に優秀で大会参加者が例年になく多い年でしたが、つつがなくインカレを終えることが出来ました。新しいことが多く、戸惑うこともあったと思いますが、全体的にとってもよかったです。後輩たちへも「可能性」をつなげていってください。(審判、R.S)

・初の愛知開催の大会で、様々な大学が集まりラートができたこと。(審判、M.T)

・級の演技が美しかった。

初の愛知開催にとにかく感動。観客も大勢見えた。

新しい大学の参加(審判、H.M)

・初めての大会で、初めて他校の人たちの演技を見てびっくりしました。私の学校では見たことのないような技、力強い人やきれいな人。感動しました。人前での演技では緊張から思ったような演技ができなく、あまり点数もよくなかったのが悔しかったです。(選手、A.M)

・いろいろな選手のたくさんの技を見れたことはとても感激しました。得点が伸びなかったのは悔しかったです。(選手、J.O)

・ほかの大学の方などとの交流があるから。(選手、R.T)

・いくつかミスすることがあったが、納得できる演技ができた。(選手、Y.H)

・出場した斜転で滑ったりしなかったこと。身内から入賞者が出たこと。(選手、D.K)

・自分のラートを使えて安心した。アットホームな感じでよかった。(選手、R.N)

・今大会、インカレで初めて決勝に行き、自分の演技を観客に見てもらえたこと。ただ4つの入賞のうち、3つが4位だったので悔しさが残りました。(選手、M.A)

・初の試合で満足のいく演技ができた。規定では大減点もなく終わることができた。(選手、E.K)

・はじめて他の大学のひとたちの演技を見て、すごい技がたくさん見れて感激

した。(選手、S.K)

・元延さんの世界大会の時の演技が生で見れて感激しました！さらさんの演技も最高でした。素晴らしい演技を見て、もっとラートの技を増やして自分も先輩たちみたいになりたいです。今回、直転の1級がけがで間に合わなく悔しかったです。とりあえず来年は3種目全部出場して、できれば決勝に進みたいです。(選手、H.K)

・いろいろな選手の演技をたくさん見ることができ、初めてのインカレということも多くのことを学び、感動したから。(選手、M.O)

・2回目の大会なのに決勝まで行けてとてもうれしかったけれど、予選のほうが点数が高くて悔しかった。来年度のインカレもしくは12月の大会を目標に更なる技術の向上を目指したいと思っています。(選手、A.H)

・自分の演技はもっと精度を上げて出場したかったです。ほかの大学の方、先輩方の演技を見て、本当に素敵なものだと改めて思いました。来年も絶対に出場したいです。(選手、M.A)

・他県の人たちの演技を見て、とても感激しました。自分がどれくらいで来るのか、や、まわりの知らない他県の人たちの演技を見てとても驚きました。そして木の体育館とゴムの体育館の違いを知って、どちらでも同じような演技ができるようになりたいと思いました。(選手、A.K)

・初めてのインカレに参加して、とても大変でしたが、その分本当に楽しかったです。もっと練習頑張ろうと思いました。縁起の中でやりきれなかった部分や、つまらないミス、練習不足などが目立ち悔しい思いをしました。今回見つけた課題を一つ一つしっかり克服していこうと決意しました。(選手、R.A)

・短時間で技を完成させることができよかった。いろいろな人の演技をこういった大会で見れたのでとても勉強になった。今後の練習に生かしたい。(選手、S.S)

・初めて他校のラート演技を見ることができた上に、初めて見るのが多く感動しました。時間が予定通りでよかった。(選手、N.M)

•ほかの選手の方の演技をみて、素晴らしい演技に感動しました。また、デモンストレーションが楽しかったです。自分の跳躍の演技がちゃんとできなかったことが、とても悔しいです。(選手)

•他大の技を初めて見て1年なのにもうこんな技をやれるのかや難しい技をすらすらやっていて自分も難しい技をやりたいなと思いました。(選手、K.K)

•来年へのモチベーション！(選手、D.S)

•メダルが取れたのでうれしかった。みんなのレベルが昨年より上がったことに感激しました。(選手、N.Y)

•他大学の人とたくさん関わることができた。(選手、R.T)

•自分自身はけがなく終わることができ、結果にも満足している。しかし、大きなミスをしてしまったため、内容には満足していないが、まだまだ、自分の実力不足だと思う。いろいろな大学の選手が参加していて、決勝にもいろいろな大学の選手が残っていて、とてもよかったと思う。インカレ実行委員の皆さんには大変感謝しています。ありがとうございました！お疲れ様でした！(選手、H.Y)

•今年はチーム21がチーム22として再結成できなかった。私立大学のきれいさに驚いた！いろいろな大学の人に会えて一緒にラートができるのが最高に楽しい！(選手、T.H)

•いろいろな演技が見られたから。(選手、A.I)

•初めて決勝に出場できたし、実行委員としてもよく頑張ったと思います。(笑)
ただもっといい演技がしたかったです。(選手・スタッフ、M.N)

•ほかの大学の人もいて、楽しかった。うまい選手の人を見て、刺激を受けました。(選手)

•決勝を見てラートの演技の幅がとても広いことを知り、とても驚きました。案外他大学の人とあまり話せなかったです。(なので、懇親会でたくさんしゃべりかけに行きます。)(選手、M.A)

・高度な競技が見れたこと。(選手、A.I)

・いろいろな選手の演技を見ることができ、とても感動しました。また自分もさらに練習を重ねていきたいと思いました。今回初めてインカレに出場させていただき、緊張しましたが、インカレの雰囲気の良い空気にとっても居心地がよかったです。来年のインカレも頑張りたいと思います。ありがとうございました。(選手、S.K)

・初めてだったので、どんな感じなのかとか、よくわからいところがあったけど、とても楽しくできました。たくさんの演技を見ることができてよい勉強になりました。(選手、A.I)

・とてもレベルと質の高い人たちの演技を見ることができたので、勉強になりました。自分も目標を持って、このような大会に出るということはなかなかできないので、よい経験になりました。仲間といる時間も長くとれて、うれしかった。(選手、A.Y)

・初めての参加だったけど、自分が出た競技で満足のいく結果が出たのでよかった。ほかの人の競技を見てとても勉強になった。(選手、A.S)

・2年ぶりの参加で緊張感も含め、また久しぶりに他大学の人とも関わることができたのがよかったです。今回男子の競技レベルは特に斜転が低くなっていたので、自分もですが、もっと練習し、10点の構成まで作れるようにしていきたいです。(選手、Y.S)

・途中からの参加だったので、選手の演技を見られたのは少しだけでしたが、皆一生懸命取り組んでいる姿を見ることができ、見に来て良かったと思っています。デモンストレーションを全部見られなかったのが心残り！！選手・関係者の方々、お疲れ様でした。(観客、H.O)

・母校での開催本当に本当にうれしく思います。中京・名芸仲良くこれからもがんばってね。また一緒に回りましょう。(観客、M.H)

・学生の演技がみんな頑張っている姿で楽しかった。これからもずっとラートを続けてもらいたい。実行委員長をはじめスタッフのみなさん本当にお疲れ様でした。(観客)

・全体的に技術レベルが向上していて、参加校も増え見ごたえがあった。今後さらにラートの輪が広がっていけばうれしいです。(観客)

・どの選手もとても一生懸命やっていて素晴らしかったです。全日本でまたみなさんの演技を見るのを楽しみにしています。(観客、Y.M)

・初の愛知県、中京大学での開催。感無量。プレッシャーの中での実行委員長お疲れ様です。(観客、K.I)

・今回は補助・スタッフとして参加しました。昨年のインカレでも選手として出ていた方たちのパワーアップした姿を見られ、とてもわくわくしました。色んな方に「今回出ないんだね。」「全日本は参加しようね。」と声を掛けていただき、とてもうれしく思いました。「見る」立場としての参加でしたが、見ているとやっぱり選手として参加したくなりました！どの技もキラキラして見えました。デモは失敗する技もあり悔しかったです。泣けます。でも次の目標（ラートへの）ができました。ミスなく演技をする。そのためにたくさんラートを練習して、みなさんのようなキラキラする演技をしたいです。(スタッフ、補助、C.Y)

・大会前の練習で鼻を骨折してしまったのでどういう気持ちで大会に来たらいいか、何をしたらいいか正直分からなかったです。でも来てからいろんな所、部分でラートに関わらせていただいて本当に嬉しかったです。(応援、N.M)

・最後の井出さんのあいさつに感激しました。自分ももっと努力すれば「可能性」があるのではないかと感じられた大会でよかったです。(選手、H.N)

・愛知での初インカレで、運営や準備にたずさわることができとても楽しかったです。名芸で2人とも決勝に行けたことがとてもうれしかったです、その分自分が行けなかったことがとても悔しかったです。(選手、K.W)

・最後の大会、いろいろありましたが、印象に残る大会でした。また、インカレに参加してくれる学生、大学も増え、今後もラートインカレを盛り上げていきましょう！実行委員の皆様、お疲れ様でした。今回例年にないくらいスピーディーな運営で、デモも見ることもできました。そして、実行委員長の井出さん、お疲れ様でした！（選手、A.T）

・選手としても、観客としてもラートの魅力を十分に感じられた。最後の井出さんのあいさつを聞いて、この大会をつくるまでの色々な思いや大変さを感じ、この大会に出られて幸せだと思った。(選手、Y.K)

・初めての参加でなにもかも新鮮で楽しかったです。井出君のメールもいつも(^ ^)がついてて、優しそうで楽しそうな気持ちが伝わってくる良メールでした。また上位の人たちの演技の美しさや人間とは思えない動きの数々、芸大ではなかなか見られないのでとても面白かったです。すごかった！！でもデモが一番楽しかったです。(選手、H.T)

・なんで楽しかったって、そんなの、みんなサイコーだからですよ!!!井出さん最強！！井出さんが実行委員長でよかったです。(選手、A.U)

・今年は初めての中京大学での開催ということで、翔太さんの最後のあいさつに感動しました。(選手、N.K)

インカレ技術委員から

2012年5月にラート競技規則2012が発表されました。第8回ラートインカレでは、第7回大会とほぼ同様のルールで行いました。今後のルールについて数多くの方の意見を参考にしたいと思い、各大学のインカレ技術委員のみなさんとミーティングを重ねた結果、第9回大会も第8回大会とルール変更なしで行っていくことになりそうです。全日本大会とはルールが多少異なる部分があり、ややこしいかもしれませんが、各大学での周知をよろしく願いいたします。

ラート競技では、競技規則を知ってはいじめてよくわかることがたくさんあります。スキルアップのよい機会にもなります。興味を持たれた方はぜひ、私達と一緒に、技術委員としてインカレの規則について考えてみませんか。

興味を持たれた方は井出(practice0501@gmail.com)まで、ご一報下さい。

あなたにとっての「ラート」とは？

例年通りアンケートの項目に上記のような質問を加え、審判員や選手の方々が普段ラートというスポーツに対してどのような気持ちで取り組んでいるのか聞かせてもらいました。ここでその全てを発表したいと思います。いろんな回答が見られ、ラートに対する思いを表現している人もいて、とても興味深かったです。

★ ★ ★

- ◆ 新しい技ができるようになったときの嬉しさと楽しさ！！とーっても魅力的です！
- ◆ その魅力が一言で言えないところが深くて面白いところです。
- ◆ まわっていると楽しくなる。技ができた時の達成感。
- ◆ 技ができた時の楽しさ。回っていると楽しい。見るのも楽しい。とりあえず楽しい。
- ◆ 技ができたらうれしい。なんか楽しい。
- ◆ ラートを通じて得た人とのつながりです。
- ◆ LIFE！
- ◆ 人生の一部
- ◆ 楽・笑！
- ◆ 仲間
- ◆ 人生のバイブル！！
- ◆ わっ
- ◆ 楽しい！いろんな技ができるたびにワクワクする。
- ◆ どんな人でも上手くなれて、新しい意欲が出てくることです。
- ◆ 競技者みんなと知り合いになれる。
- ◆ 新しい技ができるようになった時の楽しさ。
- ◆ 輪廻
- ◆ 謎（笑）
- ◆ ラートは自分の可能性を広げてくれるもの
- ◆ 不思議
- ◆ 見ててワクワクする！
- ◆ 独特の回転感覚
- ◆ 技を学んだり、きれいにするだけでなく、音楽に合わせて楽しみながら演技ができること。

- ◆ 新しい技をまわれるようになった時のきもちよさです。
- ◆ 表現できるもの！！（感情などを）素直に。
- ◆ あの丸いラートの少ない足場で本当にいろいろなことができること。みんなでチームとなって一つの演技も作れるし、一人でやっても演技ができるところ。
- ◆ 美しく楽しいこと。
- ◆ 個人の技をそれぞれの実力で表現できること。
- ◆ 回るのがすごい楽しくて、いろいろな技がやりたくなる！ラートの上にもいけるし、中もまわれるのが楽しい。
- ◆ ラートに乗るのは楽しい。一つ一つ新しい技ができるようになっていくのがうれしい。
- ◆ やればやるほど上達して楽しさがなくなるらない。
- ◆ 人がキレイならラートもキレイ！
- ◆ 誰にでもあった種目・技があるところ！
- ◆ 楽しい！
- ◆ 大学生から始めても、日本一を目指せる「無限の可能性」を秘めているところ。
- ◆ 跳躍のハマったノリができたときのふんわりした気持ちよさ！
- ◆ 柔軟
- ◆ 楽しいし、かっこういいところ。
- ◆ ドイツ発祥！
- ◆ くるくる自由に回れるところ！！
- ◆ 極めてもキリがないところ。
- ◆ 技を習得していくことの喜びや、自らどんな技でも極みを目指せることができること。また人を楽しませることができることだと思いました。
- ◆ 始めた時はこわいなぁと思っていたけど、やってみると意外と楽しいところ。
- ◆ 見える景色が変わるところ。新しい技を覚えていくたびに、高く、遠くに行けるような。少し非現実的なところですよ。
- ◆ くるくるどっかーん！
- ◆ 引退してなお楽しむことができる。人をつなげてくれるスポーツだと思っています。
- ◆ マイペースに取り組める。
- ◆ 遊び道具！
- ◆ どの世代でも楽しめるスポーツ！！いつか子供にもやってほしいで

す。

- ◆ 輪だけに人と人とのつながりがスゴイ。
- ◆ ラート好きです。まさしく「可能性」があふれていると思います。
- ◆ まだまだ始めたばかりでケガばかりしてしまって全然上手じゃないですが。「ラート」一言では表せません。
- ◆ いかようにも使える形状
- ◆ ラートから見える視界に高低差があること。
- ◆ 輪（ラート仲間）
- ◆ 競技としてもものすごく深い。みんなが楽しめる。
- ◆ 楽しい輪です。
- ◆ たくさんの練習、めっちゃ楽しくて。ちょっとしんどくてかなり達成感☆
- ◆ いろんな角度から世界が見えるところ。

編集後記

まず、大会に関わってくださったすべての方々に心よりお礼申し上げます。

今大会初めて愛知県での開催となり、不安も多くありましたが、Skype の導入により例年に比べ、実行委員間での連絡が密に行えたと感じています。事前の準備では各大学の実行委員に相談に乗ってもらいながら、効率よく準備をすることができたと思います。

当日の進行では、数多くの反省があり、たくさんのアドバイスをいただくことができました。これは来年への課題だと思っています。

今後もラートが秘めるたくさんの「可能性」をインカレを通じて伝えていければと考えています。

来年度の開催地は松本大学（長野県）に決定致しました。この先、さらにラートの輪が広がり、新しい地域で大会が開催できる日を楽しみにしています。

それでは来年の夏、第9回ラートインカレでお会いしましょうー！.

第8回全日本学生ラート競技選手権大会実行委員会

実行委員長

井出翔太





ラートインカレだより 12年10月号 (No.5)

発行日 2012年10月20日

編集者 第8回全日本学生ラート競技選手権大会実行委員会 編

発行者 実行委員長：井出翔太

〒470-0343 豊田市浄水町原山 307NORTHWING106号室

TEL 090-1867-6351

E-mail rhoenrad_intercollege@hotmail.co.jp